

科目名	臨床検査学概論 (Introduction to Laboratory Medicine)			科目コード	440
開講学科	臨床検査学科	選択区分	必修	単位数(時間)	1単位(15時間)
科目区分	専門科目	履修時期	1年次前期	関連DP	臨①②③
担当教員	山岡 源治				
授業概要	臨床検査は、患者の病態や健康状態を把握するために必要な生体情報を提供する学問である。本講義では、臨床検査技師としての実務経験を有する教員が、臨床検査技師の業務と使命および他の医療職種との連携について概説する。				
授業目標	臨床検査技師の仕事内容と社会的使命について理解し解説ができることを到達目標とする。 1 臨床検査技師の業務と役割、歴史的背景および各分野の検査内容について説明できる。 2 病院見学を通して、臨床検査技師の仕事内容を理解し、病院の中での役割について説明できる。				

授業計画

回	項目	内容
1	臨床検査とは	臨床検査技師の業務と役割、臨床検査技師誕生のあゆみ 臨床検査の意義と役割、チーム医療
2	臨床検査(1)	臨床検査の目的と結果の解釈
3	臨床検査(2)	検体検査(尿・血液検査)
4	臨床検査(3)	検体検査(尿・血液検査)
5	臨床検査(4)	検体検査(生化学・免疫血清検査)
6	臨床検査(5)	検体検査(生化学・免疫血清検査・生理機能検査)
7	臨床検査(6)	検体検査(微生物・病理検査)
8	病院見学	病院の臨床検査科の見学
成績評価方法		レポート(50%)と小テスト(50%)により評価する。
教科書		教科書などは使用しない。 講義内容に関する資料を配布する。
参考図書等		
授業時間外の学習について		毎回授業開始時に小テストを実施するので、前回講義分の復習をしておくこと。
関連科目		共通科目：137 医療概論、141 人体の構造と機能Ⅰ、142 人体の構造と機能Ⅱ 発展科目：143 人体の構造と機能Ⅲ、401 分析化学、402 生化学
備考		8回目の病院見学の際には、白衣と名札を準備すること。